

平成24年度 地方公共団体定員管理研究会（第1回）

議 事 要 旨

1. 開催日時：平成24年8月22日（水） 14：00～15：30
開催場所：総務省内会議室
出席委員：西村座長、赤堀委員、浅羽委員、大窪委員、大竹委員、
原田委員、廣澤委員

（委員は五十音順）
2. 議事経過
 - (1) 一般市の参考指標の検討
 - ・ 定員モデル
 - ・ 定員回帰指標
 - (2) 「参考指標による職員数等の現状・分析シート」の課題の検討
3. 意見交換の概要
 - 一般市の参考指標に関する意見交換
 - ・ 定員モデルの R^2 の値は、政令市、中核市、特例市となるにつれ、どの部門でも落ちていく印象があったが、今回のデータを見ると、一般市IV類の値が非常に高い。どのような理由でこのような値になったのかを分析する必要がある。
 - ・ 4つの部門に分けているが、部門分けが現場の感覚に合っているのかを検討する必要がある。
 - ・ 実務家にとって使いやすいものであるか、住民への説明の時に使いやすいものであるか、という2つのバランスをどう取っていくのかを今後検討していく必要がある。
 - 「参考指標による職員数等の現状・分析シート」に関する意見交換
 - ・ 給与水準を示す指標としてラスパイレス指数があるが、加えて、総人件費という考え方も検討する余地があるのではないか。